

## 建設基礎数学 B 第7回解答

1.

各自で

2. (1) 放物線  $y = -x^2 + 2x + 3$  と直線  $y = x + 1$  で囲まれる図形の面積を求めよ.

(step1)  $y = -x^2 + 2x + 3$  のグラフを書く.

$x$	-1	0	1	2	3	4
$y$	0	3	4	3	0	-5

からだいたい図はかけるが

$-x^2 + 2x + 3 = -(x+1)(x-3)$  だから  $x = -1, 3$  のとき  $y = 0$  となる.

$-x^2 + 2x + 3 = -(x-1)^2 + 4$  だから主軸は  $x = 1$ , 頂点は  $(1, 4)$

を使ってもよい.

(step2)  $y = x + 1$  のグラフを書く.

これは1次関数だからグラフは直線であり, 傾きは1,  $x = 0$  のとき  $y = 1$  だから  $(0, 1)$  を通る.

(step3)  $y = -x^2 + 2x + 3$  と  $y = x + 1$  の交点の座標を求める.

交点の座標は連立方程式

$$\begin{cases} y = -x^2 + 2x + 3 & \dots \textcircled{1} \\ y = x + 1 & \dots \textcircled{2} \end{cases}$$

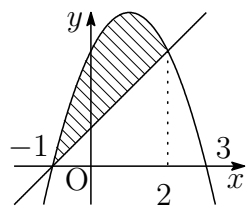
の解である.

$$\textcircled{1} - \textcircled{2}: 0 = -x^2 + x + 2 = -(x+1)(x-2)$$

だから  $x = -1, 2$

$\textcircled{2}$  より  $x = -1$  のとき  $y = 0$ ,  $x = 2$  のとき  $y = 3$

だから交点は  $(-1, 0)$  と  $(2, 3)$



(step4) 囲まれる部分の面積  $S$  を求める.

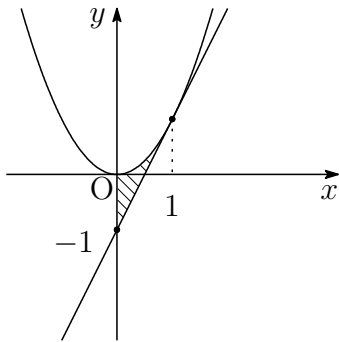
$-1 \leq x \leq 2$  のとき  $(x, 0)$  を通り  $x$  軸に垂直な直線で図形を切ったときの切り口の長さ  $l(x)$  は, この直線と①の交点の  $y$  座標からこの直線と②の交点の  $y$  座標を引いたものであるから

$$l(x) = (x + 1) - (-x^2 + 2x + 3) = x^2 - x - 2.$$

だから

$$\begin{aligned} S &= \int_{-1}^2 (-x^2 + x + 2) dx = \left[ -\frac{x^3}{3} + \frac{x^2}{2} + 2x \right]_{-1}^2 \\ &= \left( -\frac{2^3}{3} + \frac{2^2}{2} + 2 \times 2 \right) - \left( -\frac{1}{3}(-1)^3 + \frac{1}{2}(-1)^2 + 2(-1) \right) = \frac{9}{2} \end{aligned}$$

3. (1)  $f(x) = x^2$  とおくと  $f'(x) = 2x$ , したがって  $f'(1) = 2$  だから 点  $(1, 1)$  における接線の傾きは 2 である. 接線は 点  $(1, 1)$  を通り傾き 2 の直線であるから方程式は  $y - 1 = 2(x - 1)$ , 即ち  $y = 2x - 1$  である.



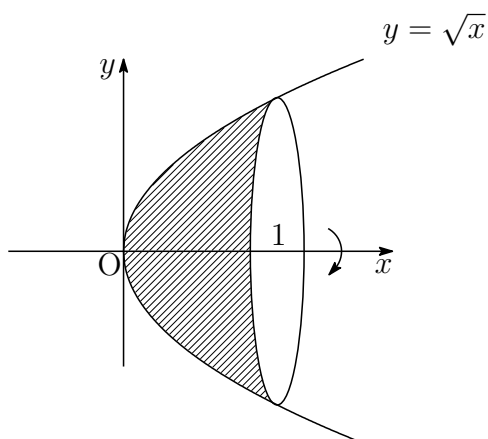
(2) 囲まれる図形の面積は

$$S = \int_0^1 (x^2 - (2x - 1)) dx = \left[ \frac{x^2}{3} - x^2 + x \right]_0^1 = \frac{1}{3}$$

- 4  $y = \sqrt{x}$  のグラフ,  $x = 0$ ,  $x = 1$  と  $x$  軸で囲まれる図形を  $x$  軸の周りで 1 回転してできる図形の体積を求めよ.

この立体を 点  $(x, 0, 0)$  を通り  $x$  軸と垂直な平面で切った切り口は半径  $\sqrt{x}$  の円であり, 面積は  $\pi x$  であるから体積は

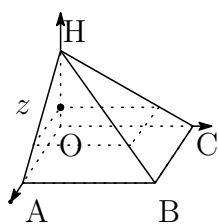
$$V = \int_0^1 \pi(\sqrt{x})^2 dx = \left[ \pi \frac{x^2}{2} \right]_0^1 = \frac{\pi}{2}$$



5. 図のような空間図形の体積を求めよ。ただし

$$A(a, 0, 0), B(a, b, 0), C(0, b, 0), H(0, 0, h)$$

とする。



これは  $OABC$  を底面とする高さ  $h$  の錐体である。底面積  $S$  は  $S = ab$ , 高さ  $z$  で  $xy$  平面に平行に切った切り口の面積を  $S(z)$  とすると底面と切り口は相似で

$$\text{相似比} = h : (h - z), \text{面積比} = h^2 : (h - z)^2$$

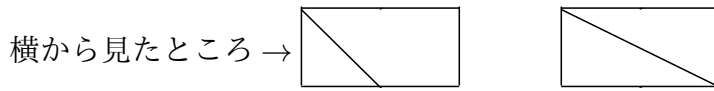
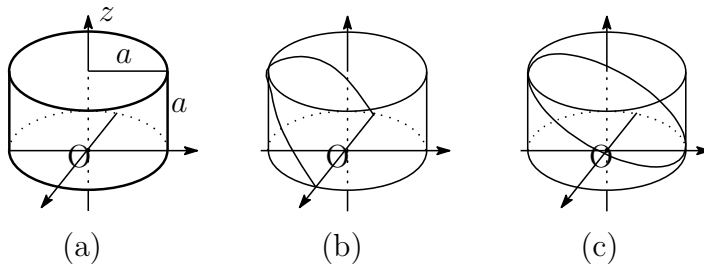
だから

$$S(z) = \frac{(h - z)^2}{h^2} S$$

体積はこれを  $z$  について積分して

$$\int_0^h \frac{(h - z)^2}{h^2} S dz = S \int_0^h \left( 1 - 2\frac{z}{h} + \frac{z^2}{h^2} \right) dz = S \left[ z - \frac{z^2}{h} + \frac{z^3}{3h^2} \right]_0^h = \frac{1}{3} Sh = \frac{1}{3} abh$$

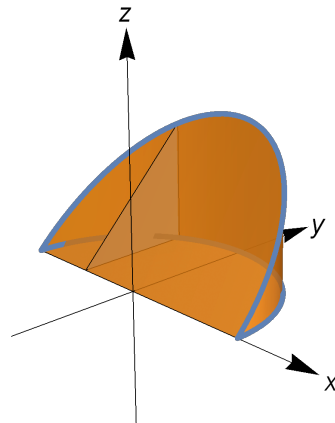
6.



図の立体 (a), (b), (c) の体積を求めよ。

(a):  $\pi a^3$

(b):



図形を  $x$  軸に垂直な平面で切った切り口は図のような直角 2 等辺三角形である。この  $y$  軸に平行な辺の長さは  $\sqrt{a^2 - x^2}$  だから三角形の面積は  $\frac{1}{2}(a^2 - x^2)$ 。したがって体積は

$$V = \int_{-a}^a \frac{1}{2}(a^2 - x^2) dx = \frac{2}{3}a^3$$

(c) : 円柱の半分だから  $\frac{1}{2}\pi a^3$